



冬号のテーマ

☆なぜ混合ワクチンを打つのか ☆犬の心理 ☆お知らせ



なぜ混合ワクチンを打つの？

ワクチンには**病原体の増殖や発症を抑え、特定の感染症を予防する**役割があります。



当院ではワクチン接種をしていない場合、ホテルやトリミングを**お断り**しています。
ワクチン接種をしていない子はお預かりの1週間以上前にワクチンを接種していただきます。

◎急に病気になって入院することになったら・・・

ワクチン接種をしていない場合は、接種している子とは**別のお部屋**で管理されます。

ワクチンしてる子のお部屋



- ◎診察室のすぐそば！
- ◎ガラス越しで、見通しのよい部屋！
- ◎みんながワクチンしてるので安心！

ワクチンしてない子の部屋は**少し離れた場所**にあり、**ワクチンしてない子しかいない**お部屋になります。
※高齢の子や副作用等で猶予されている場合を除きます。

いろいろな種類のワクチンがあるのはなぜ？

川や沼など**自然が多い生活環境**又は、そういった場所へよく行く子には多くの感染症を防ぐ7種混合ワクチンを、**高齢等の子**には体への負担が少ない2種混合ワクチンをお勧めしています。

このように**個体ごとに合ったワクチン**を使い分けます



なぜ毎年打つの？

生まれてすぐは母親から受け継いだ**移行抗体**(感染症の予防をする役割)があります。
なのでこの時期には**ワクチンを打ちません**。

移行抗体は生後2~4ヶ月で消失します。この時期にワクチンを打ちます(3回程度)

その後適切な免疫状態を維持するために**一年に一度**ワクチンをしなければなりません



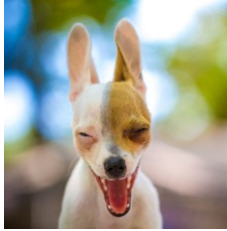
混合ワクチン接種は一年に一度必ず行いましょう！！

カーミングシグナルを覚えて犬の心理を読み取ろう！

カーミングシグナル

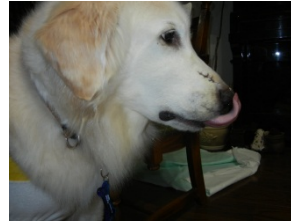
不安など自分の意思を相手に伝えるための行動

あくび



ストレスを感じていたりやめて欲しい時などによく見られます

鼻を舐める



不安を感じている時に自分を落ち着かせようとしている

顔を背ける



威嚇されたと感じて不安や恐怖を抱いている時に「自分は敵意がないよ」と言っている
背を向ける場合は「シツコイ」と感じていることが多い

顔を低く下げたお辞儀の姿勢



「遊ぼうよ！」と言っていることが多い

静止又はゆっくりとした動作



相手を落ち着かせたい(刺激したくない)時に多く見られます
◎**恐がっている子には**…急激な動きや音は恐怖を増大させます！
ゆっくりした動きや声を心がけて！

その他寂しさや不安などから見られるストレスサインは以下のようなことが見られます

- ・前肢を舐め続ける
- ・食欲不振
- ・体が緊張して硬い
- ・頻繁なトイレの失敗
- ・吠え続ける
- ・同じ場所をぐるぐる回ったり落ち着きがない
- ・むやみに体を搔く・下痢

わんちゃんは上記以外にも耳や声、しっぽの振り方、表情などでも嬉しさや悲しさ、怒りを様々な形で表現しています。そういったシグナルを読み取ってあげてわんちゃんとより良い関係を築いていきましょう☆

お知らせ

- ☆12月31日午後～1月4日までは病院をお休みさせていただきます。(急患は当直獣医師が対応します)
- ☆年末年始はホテルが大変混み合いますのでご予約はお早めに。
尚、12月20日～1月10日まではホテル料金がハイシーズン料金となります。(一泊分の料金+¥630)
- ☆12月27日～1月6日はフードのメーカーがお休みのため発注ができなくなりますので注文はお早めをお願い致します。



2013年も健康に気を付け元気に過ごせますように…☆

